

フードバンクで食料生活用品支援

「第11回からほりピースフェスタ2021」の一環として「中央区フードバンク」が8月6日午前9時30分〜11時まで妙徳寺で実施されました。

この取り組みは、コロナ禍のなか生活が苦しい人に援助の手を差し伸べようと、大阪平和委員会、新婦人の会中央支部、うたごえ協議会、うえに生協病院の4団体が実行委員会を作り準備・実現したものです。

参加者はコロナ禍のなか、受付で検温と消毒の後、番号札をもらい10人ずつ入場しました。参加者は入場後、直進しテント下のコーナー(新婦人中央支部担当)で係から、ずつしりと重い1人用食品基本セット袋(7品・米1kg、ラーメン4袋、カレールー2パック、アルファ米(白飯、五目飯各5袋)、味付け海苔2パック、海苔の佃煮



1パック、北海道産のトウモロコシ2本)を受け取りました。

次のコーナーでは他の食品、生活必需品(バナナ、子ども用マスク、トイレットペーパー、生理用品など)のなかから各自入用なものを一つずつ選択しました。

出口では係からの聞き取りでアンケートに答えました。

回収したアンケートでは、「チラシを見て来た」人が多く、「再度のフードバンク実施を希望」していることが鮮明になり、「たくさん食料品などいただきありがとうございます」とスタツフの皆さんに感謝です」と感謝の言葉が多数寄せられました。

労働相談と生活相談室も設けられ大阪原水協理事長の川辺さんと共産党中央地区の丸岡さんが待機しましたが、今回は相談はありませんでした。

このフードバンクの前、広島の前爆投下時刻の8時15分に合わせ、核兵器の廃絶を願って平和の梵鐘をつく「平和の鐘つき」が大阪宗教者平和協議会の主催でおこなわれました。フードバンクの要員も準備の手を休めてこれに全員参加し、「核兵器の廃絶」を心に誓いあいました。

なお、このフードバンクの参加者は105名で、スタツフは総勢30名でした。寄せられたカンパは27万円で少し黒字となりました。カンパを寄せられた皆さんに感謝いたします。

「表現の不自由展」

7月16〜18日エルおおさかで「表現の不自由展かんさい」が右翼の妨害をはねのけ開催されました。以下は西弁護士(大阪平和委員会)のレポートです。

―表現の不自由展かんさい―
昨日と今日(7月16、17日)見守り弁護団の一員として現地に入りました。

開催を阻止すべく執拗に繰り返される卑劣な脅迫、脅し。会館前では反対勢力の右翼街宣車から吐き出される大音響の暴言の数々。

そんな中、なんとか最後まで無事開催のため尽力する主催者スタツフ、関係者、弁護士。

そして(司法判断を経て)、エルおおさか指定管理者側や、大阪府警側も完全本気モード。ここに来て、立場の相違を超えた連携の形が見えてきたようにも思えます。

そして何より大きな支えになっっているのは、朝早くから整理券を求めて並んで作品を見ていただいた来場者のみなさん。お一人お一人の声が民主主義をつくり上げています。あと一日、無事開催を心から願います。



天王寺「戦争展」

7月24日「第10回天王寺区平和のための戦争展」を来場者46名で開催しました。

展示は原爆と人間、戦場の人々、大阪大空襲、従軍看護婦、真田山陸軍墓地、憲法九条、核兵器禁止条約、沖繩米軍基地、戦争遺品(瀧本さんの手紙、戦時中の雑誌、紙幣、勲章、軍人手帳、遺言状)などです。

11時からは平和運動の課題(核兵器禁止条約、憲法九条、若者との共同行動)について参加者で話し合い、交流しました。

午後は、長尾ゆりさんが「核兵器禁止条約は核兵器のない世界を実現する『希望』」について語りました。続いて18歳で被爆した末広千鶴子さん(94歳)が被爆体験とその後の壮絶な人生行路について語りました。次に地元の玉造で空襲にあわれた吉岡武さんがその体験を披露しました。17時からは映画「母と暮らせば」を鑑賞しました。

【報告者―吉田一江】



平和を想うついで

東住吉平和委員会は8月9日午前「平和を想う集い」を持ち田辺模擬原爆追悼式世話人の大久保敏さんから「田辺模擬原爆」のお話を聞きました。

「集い」は、他に新婦人東住吉のオカリナ小組の演奏(青い空など)、「ヒロシマデー」に参加した青年からの報告、ピアノ演奏(原爆許すまじ・花)など色とりどりの楽しい取り組みでした。参加者は42人、署名・募金も多く寄せられました。

【黒田事務局長からの報告】



【今月の言葉】「クリティカル・マス」

「クリティカル・マスに満たないと、女性の問題をとり上げることが自分のマイノリティ性を強調することになるためちゅうちょする心理が働く」

(「世界」7月号三浦まり上智大教授)

*クリティカル・マス(物理)臨界質量(一般に、物事が起こり継続するための)十分な量。組織・団体では女性比率が最低3割を超えることが望ましいということ。



京橋駅空襲慰霊祭

都島会長 上野とき子

8月14日、小雨が降り続くな
か京橋駅空襲被災者の慰霊祭が
今年も盛大に行われました。最
初に世話人会代表、京橋駅駅長、
ライオンズクラブ代表の方々の
感動するご挨拶がありました。
妙見寺住職の読経のなか二度と
戦争はしませんと焼香し、祭壇
には、新婦人の会都島支部、な
にわ保険生協などが折られた千
羽鶴が飾られました。

15日は終戦の12時間前に、
ホームや駅にいた赤ちゃんから
お年寄りまで600人ともいえ
る死者と犠牲者の阿鼻叫喚の地
獄がこの場であったのです。な
んという痛ましい犠牲でしよ
うか。近くの武器を造る陸軍砲兵
工廠が的だったようですが、1
トン爆弾が2発も無辜の市民が
乗降する駅舎に落とされたので
す。私の友人は戦争から帰った
父親を迎えに来たが、父親は爆
弾に巻き込まれ、3日後に都島
の大長寺へ死体で運ばれ発見さ
れたそうです。

私はほぼ毎年慰霊祭に参加し
ていますが、これから先も忘れ
ることなくこの恐ろしい事実を
語り継ぎ、2度と戦争を起かさ
ないようしっかり憲法を守って
犠牲者の供養をしなければなら
ないと思います。誰でも参加
焼香できます。
清水ただし衆議院議員、宮本
たけし元衆議院議員も毎年参加
されています。

政治マンガを描き続けて

宮脇達・会員の手記(下)

【ニュース作りに漫画で参加】

1971年、天王寺共産党の要
請を受け、住民要求、政策、相互
支援、選挙の訴えなどのニュース
作りに漫画で参加、当時描いた漫
画で神崎敏雄さんにこっぴどく叱
られた記憶があります。当時社会
党の佐々木静子参議院議員が労働
者を足の下に置いている漫画を描
いたら、「労働者が社会党の議員
に踏みつけにされた漫画はけしか
らん」と直に怒られました。

【新たな分野へ】

その頃、浦山倫雄という方から、
自分の出身の関目学園という福祉
団体の月間ニュースにも漫画を描
いてくれないかと依頼があり、1
973年10月から政治風刺漫画
を描くことになりました。それは
今も続いていてもうすぐ50年にな
ります。またその間、1980
年に今も発行中の「福祉のひろば」
創刊号の出版にも参加し、当時は
季刊本でしたが、4頁のグラビア
写真と漫画1頁を担当し、200
0年まで20年、様々な福祉を取
り巻く厳しい状況を教えられ、仲
間に支えられ続けることができました。



【漫画家集団とともに】

2009年、手塚さんの漫画教
室でお世話になった高宮信一さん
から突然連絡があり、「関西の漫
画家たちの集まりがあり、その展
覧会があるので出展しないか」と
のお誘いがあり、初めて一般の人
達に自分の漫画を見ていただけ
る機会を得ることになりました。

この漫画集団は毎年神戸で12
月に、その年のビッグニュースを
風刺的に描いてビッグニュース展
という名で発表していました。

この関西漫画集団で毎年作品展
に参加していたら、この集団の上
部団体が東京の日本漫画家会議と
いう集まりで、東京での漫画展が
「チクリと風刺で刺す」という意
味で「くまんばち展」でした。こ
の漫画展にも参加することになり、
これらの展示漫画はカラーで、サ
イズはB3以上で会期が近づく
とアイデアと作画で苦しみます。
展覧会では他にもっとフリーな
漫画を描く日本漫画展(東京)や、
関西平和美術展にも毎年出展で四
苦八苦しています。

【赤旗漫画執筆に】

東京での活動も活発になり、そ
のなかで赤旗一コマ漫画の倉田
新さんと親しくお話しできるよう

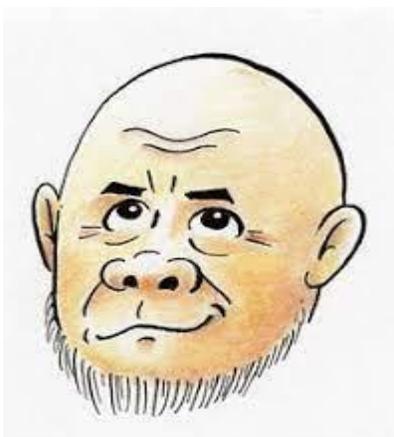


になり、全労連機関紙(偶数月)、
赤旗(毎週日曜)を依頼され、赤
旗漫画は全国の人達が観てくださ
る究極の発表の場であり、漫画を
志したものとして冥利に尽きるこ
とでした。今まで描いた漫画を赤
旗編集部に持っていき、審査を受
け合格となりました。

その時気をつけねばならないタ
ブーが三つあり、一つ目は政治家
の顔などにコブや傷をつけてはな
らない。二つ目は政治家を動物に
たとえてはならない。三つ目はそ
の政治家が実際に言っていない発
言を作って入れてはならないとい
うものでした。政治家を動物に置
き換えるのは面白く、やられてき
たことではないかとの質問に、
「それをやると、わが党の政治家
もやられるし、漫画の質が問われ
る」と、念を押されました。

2015年11月29日からスタ
ートし、まずは下書きのラフ原稿
をメールで送り修正をし、良けれ
ば完成原稿を書いて確認、終了と
なります。日曜日掲載なので、木
曜にラフを、金曜に完成というペ
ースで進めています。

三つの漫画はHPより抜粋



リモート世界大会参加

今年の原水爆禁止世界大会は
コロナ禍のなかりリモート大会と
なり、大阪では8月6日午前ヒ
ロシマデー、午後現地企画、9
日午前ナガサキデー、午後現地
企画をグリーン会館2Fホール
で集団視聴しました。

大阪平和委員会の事務局は両
日とも集団視聴に加わり6日午
後4時30分から地下鉄南森町駅
前で行われた大阪原水協の宣伝
行動にも参加しました。

なお、8月4日には広島原
爆ドーム前で「核兵器禁止ペナ
ントを披露する集会」が開かれ
ました。

大阪からは川辺大阪原水協理
事長と三宅事務局次長が皆様か
ら寄せられた「核兵器禁止ペナ
ント」を事前に届けこの集会に
参加しました。

【9月の行事案内】

- 1日(水) 常任理事会 18:00~
- 5日(日) 全国一斉アピール行動 11:00 女神像前
- 6日(月) 6・9行動 12:00 近鉄上本町駅前
府市一体化条例学習会オンライン 18:00~
- 9日(木) 改憲阻止全国一斉行動 17:00 淀屋橋
- 11日(土) 日本平和委員会理事会 10:00~17:00
- 17日(金) 憲法会議一斉行動 12:30 京橋駅
ストップ維新!市民連帯集会 18:30
エル・シアター
- 22日(水) 組織委員会 18:30